平成21年10月24日
日本ドッジボール協会
〔 競 技 委 員 会 〕

JDBA 審判テキストブック≪第5版≫ ： 誤記･誤植 関連『正誤表』一覧

頁	条 項	項 目	細 目	誤		正	備 考
P1	もくじ	第7章 競技方法	―	オフィシャルタイムアウト時のボールの所有権	⇒	オフィシャルタイムアウト時のボールの保有権	誤植
P1		第8章 プレイの規定	―	野外プレイヤーがアタックを成功しても～	⇒	外野プレイヤーがアタックを成功しても～	誤植
P1		補足･追加事項	―	試合終了時の内野人数報告について	⇒	試合終了時の内野人数の報告について	誤記:「の」追記
P2	第1章	プレイヤーの交代 (メンバーチェンジ)	1)	～試合続行不可能と審判が判断した～	⇒	～試合続行不可能と審判員が判断した～	誤記:「員」追記
P2	第1章	プレイヤーの交代 (メンバーチェンジ)	5)	～場合は、監督の意志に係らず～	⇒	～場合は、監督の意思に係らず～	誤植
P3	第2章	コートの作成	1)	～引く。但しサンターライン上に～	⇒	～引く。但しセンターライン上に～	誤植
P4	第4章	罰 則	2)	～その試合はベンチから～	⇒	～その試合はペナルティーベンチから～	誤記:「ペナルティー」追記
P4	第4章	罰 則	3)	～2セット以降もペナルティーベンチから～	⇒	～2セット目以降もペナルティーベンチから～	誤記:「目」追記
P5	第6章	【主 審】	2)	～、警告、退場、失格を宣言できる。	⇒	～、警告、退場、失格を宣告できる。	誤植
P6		【主 審】	3)	主催、ルールブックに無い不測の～	⇒	主審は、ルールブックに無い不測の～	誤植
P6		【主 審】	3)	～(必要に応じ審判員･競技委員長)を～	⇒	～(必要に応じ審判長･競技委員長)を～	誤植
P6		【主 審】 〔主審の手順〕	(4)	『ジャンプボール』のコートで各線審、～	⇒	『ジャンプボール』のコールで各線審、～	誤植
P8		【線 審】 〔線審の留意点〕	(6)	～、先ずプレイヤーの現位置に～	⇒	～、先ずプレイヤーを現位置に～	誤植
P9		【線 審】 〔その他〕	―	～ボールを、見方チームの内野～	⇒	～ボールを、味方チームの内野～	誤植
P9		【線 審】 〔その他〕	(1)	～。他の線審はプレイヤーの現位置に～	⇒	～。他の線審はプレイヤーを現位置に～	誤植
P11	第8章	アシストキャッチ(第805条)	(2)	～含む)にアタックしたチームの～	⇒	～含む)にアタックされたチームの～	誤植
P11		アシストキャッチ(第805条)	(3)	～、アシスト成立する。	⇒	～、アシスト成立とする。	誤記:「と」追記
P14		試合再開時に審判の留意点	(2)	相手ホームが試合ができる	⇒	相手チームが試合ができる	誤植
P15	第9章	ダブルパス	②	～同士、または外野プレイヤー同士が、～	⇒	～同士、又は外野プレイヤー同士が、～	誤植
P16		オーバーライン	(3)	旗を降ろしプレイ継続	⇒	旗を下ろしプレイ継続	誤植(箱文字内)
P18		ヘッドアタック 【ヘッドアタック時の処理】	1)	～、その結果を集約し主に伝える。～	⇒	～、その結果を集約し主審に伝える。～	誤記:「審」追記
P19		インターフェアー	1)	～触れた場合は、このファールを適応する。	⇒	～触れた場合は、このファールを適用する。	誤植
P20	第9章	アウトプレイ	2)	⇒①相手チームのボールの支配時	⇒	⇒アドバンテージで試合続行	誤植
P20		アウトプレイ	2)	⇒②味方チームのボールの支配時	⇒	⇒アウトプレイで相手内野ボール	誤植
P22		ファールの連続･重複、他	(2)	～必要に応じてこートマスターに、～	⇒	～必要に応じてコートマスターに、～	誤植
P25	―	【各審判員、競技委員長、審判部長に】	―	～その誤算が他の審判員と大きな～	⇒	～その誤差が他の審判員と大きな～	誤植
P31	【補足･追加事項】	試合終了時の内野人数の報告について	「九」	はちは右手(左手)がパーの状態で～	⇒	きゅうは右手(左手)がパーの状態で～	誤植
P33		【審判統一基本動作と役割】 【Ⅰ 主 審】 10. セーフ	手の動作	～によってセールになる場合に行う。	⇒	～によってセーフになる場合に行う。	誤植
P34		【審判統一基本動作と役割】 【Ⅰ 主 審】 11-7. ヘッドアタック	ボールデッド	～アウト」をとる(「ピーッ」、「タイム」)	⇒	～アウト」をとる(「ピーッ」、「タイム」)	誤植